



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日  
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社  
 コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 恒嗣  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小西 国温  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 022-385-7692  
—

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	25,331	0.8	859	1.9	976	5.2	611	60.6
24年3月期第3四半期	25,129	8.5	842	△13.0	927	△13.0	380	△36.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 644百万円(45.1%) 24年3月期第3四半期 444百万円(△34.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	17	51	—	—
24年3月期第3四半期	10	90	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	28,964	—	9,732	—	28.1	—
24年3月期	30,428	—	9,136	—	24.9	—

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 8,137百万円 24年3月期 7,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成25年3月期の配当予想につきましては、現時点において未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	34,000	△4.4	1,500	8.7	1,500	0.4	700	7.0	20	04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ( )、除外 一社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期連結会計期間より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	35,020,000株	24年3月期	35,020,000株
25年3月期3Q	83,599株	24年3月期	81,525株
25年3月期3Q	34,936,968株	24年3月期3Q	34,939,072株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代による新たな経済政策への期待感から為替相場は円安方向に、株式市況も上昇傾向へと変化の兆しが見られるようになりましたものの、デフレや欧州の債務危機が長期化するなか、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は253億31百万円と前年同四半期に比べ2億1百万円(0.8%)の増収、営業利益は8億59百万円と前年同四半期に比べ16百万円(1.9%)の増益、経常利益は9億76百万円と前年同四半期に比べ48百万円(5.2%)の増益、四半期純利益は6億11百万円と前年同四半期に比べ2億30百万円(60.6%)の増益となりました。

なお、特別利益に補助金収入9億91百万円、特別損失に減損損失8億2百万円を計上しております。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

## ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、酸素は電炉・石英加工向けが、窒素はエレクトロニクス・半導体向けが、水素は石英加工・エレクトロニクス向けの需要が減少いたしましたものの、溶解アセチレンは公共工事向けの需要が回復し、液化石油ガスは冬場における需要の増加に加え、輸入LPG価格の上昇に伴う販売価格の値上げにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は149億52百万円と前年同四半期に比べ3億12百万円(2.1%)の増加、営業利益は多賀城工場の復旧等に伴い原価低減が図られたことにより11億76百万円と前年同四半期に比べ78百万円(7.1%)の増加となりました。

## 器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、溶接材料は自動車生産向けに出荷が増加いたしましたものの、溶接切断器具及び生活関連器具は震災の復旧需要が一段落したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は76億35百万円と前年同四半期に比べ1億19百万円(1.5%)の減少、営業利益は1億12百万円と前年同四半期に比べ4百万円(4.1%)の減少となりました。

## その他事業

その他事業におきましては、自動車関連機器の設備投資需要が減少いたしましたものの、機械等の需要の増加により売上高は微増となりました。

以上の結果、当部門の売上高は27億44百万円と前年同四半期に比べ9百万円(0.3%)増加いたしましたものの、営業利益は1億68百万円と前年同四半期に比べ28百万円(14.4%)の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、289億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億63百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が増加(10億14百万円)いたしましたものの、売上債権が減少(17億98百万円)したこと及び固定資産が減少(7億83百万円)したことによるものであります。

負債は、192億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億59百万円減少いたしました。この主な要因は、仕入債務が減少(12億25百万円)したこと及び借入金が増加(8億38百万円)したことによるものであります。

純資産は、97億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億95百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加(6億11百万円)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,931,111	4,946,095
受取手形及び売掛金	11,106,631	9,307,935
商品及び製品	912,493	924,473
仕掛品	118,572	167,920
原材料及び貯蔵品	88,377	84,576
その他	506,772	529,663
貸倒引当金	△79,875	△56,753
流動資産合計	16,584,082	15,903,911
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,846,018	2,805,281
機械装置及び運搬具(純額)	1,694,688	1,636,905
土地	6,779,946	5,970,006
その他(純額)	653,894	787,591
有形固定資産合計	11,974,547	11,199,784
無形固定資産	257,711	274,331
投資その他の資産		
投資有価証券	940,012	899,829
その他	758,925	763,435
貸倒引当金	△87,153	△76,997
投資その他の資産合計	1,611,785	1,586,267
固定資産合計	13,844,044	13,060,383
資産合計	30,428,127	28,964,295
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,910,078	6,684,278
短期借入金	6,392,869	6,538,340
未払法人税等	249,053	306,923
賞与引当金	301,775	168,572
役員賞与引当金	23,770	2,547
その他	935,647	1,140,958
流動負債合計	15,813,194	14,841,619
固定負債		
長期借入金	3,421,446	2,437,752
退職給付引当金	1,235,094	1,232,758
役員退職慰労引当金	407,075	388,110
資産除去債務	4,975	5,044
負ののれん	21,567	9,139
その他	388,271	317,394
固定負債合計	5,478,430	4,390,199
負債合計	21,291,625	19,231,819

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	4,330,638	4,942,490
自己株式	△8,320	△8,504
株主資本合計	7,488,770	8,100,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,443	37,298
その他の包括利益累計額合計	84,443	37,298
少数株主持分	1,563,288	1,594,738
純資産合計	9,136,502	9,732,475
負債純資産合計	30,428,127	28,964,295



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	25,129,878	25,331,741
売上原価	18,125,878	18,371,936
売上総利益	7,003,999	6,959,805
販売費及び一般管理費	6,161,027	6,100,592
営業利益	842,971	859,213
営業外収益		
受取利息	1,554	1,753
受取配当金	7,788	9,805
受取賃貸料	73,545	67,575
持分法による投資利益	57,669	60,188
負ののれん償却額	40,864	12,428
その他	73,892	90,902
営業外収益合計	255,315	242,653
営業外費用		
支払利息	146,066	102,064
手形売却損	3,556	1,773
賃貸費用	15,166	11,661
その他	5,651	9,956
営業外費用合計	170,440	125,456
経常利益	927,846	976,411
特別利益		
固定資産売却益	20,264	5,214
保険解約返戻金	5,305	—
受取保険金	3,000	—
災害損失戻入益	12,266	—
受取補填金	21,235	—
災害支援金	—	10,430
補助金収入	—	991,666
負ののれん発生益	8,158	22,929
特別利益合計	70,229	1,030,241
特別損失		
固定資産除売却損	17,691	17,194
減損損失	4,218	802,365
投資有価証券売却損	—	70
投資有価証券評価損	—	499
災害による損失	194,013	—
特別損失合計	215,923	820,129
税金等調整前四半期純利益	782,152	1,186,522
法人税等	338,984	476,964
少数株主損益調整前四半期純利益	443,167	709,558
少数株主利益	62,250	97,706
四半期純利益	380,917	611,852

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	443,167	709,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,129	△66,847
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,266	1,442
その他の包括利益合計	862	△65,404
四半期包括利益	444,030	644,153
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	379,325	564,706
少数株主に係る四半期包括利益	64,704	79,446

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,640,279	7,754,763	2,734,834	25,129,878	—	25,129,878
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,640,279	7,754,763	2,734,834	25,129,878	—	25,129,878
セグメント利益	1,097,876	117,405	196,413	1,411,695	△568,723	842,971

(注) 1 セグメント利益の調整額△568,723千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,952,439	7,635,249	2,744,052	25,331,741	—	25,331,741
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,952,439	7,635,249	2,744,052	25,331,741	—	25,331,741
セグメント利益	1,176,179	112,546	168,172	1,456,898	△597,685	859,213

(注) 1 セグメント利益の調整額△597,685千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

旧本社ビル(東京都中央区東日本橋)売却に伴い、報告セグメントに含まれない全社資産の減損損失を当第3四半期連結累計期間において802,365千円計上しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。